

東京都糖尿病協会会報

〒151-0053
東京都渋谷区代々木1-15-7
キャッスル代々木203
(社)日本糖尿病協会東京都支部
(東京都糖尿病協会)
TEL・FAX 03-3373-0768
<http://www.dm-net.co.jp/tokyo-tounyou/>
印刷・製本 あづま堂印刷(株)

薬なし? 薬あり? 医師のさじ加減?

(東京都済生会中央病院 副院長)
東京都糖尿病協会 副会長

渥美 義仁



みなさんお元気ですか。この会報も第3号と順調に発行されてきました。

本号では、まず、本誌2ページに載っているお二人の、薬なし? 薬あり? の興味深い話をぜひお読み下さい。お二人の話は、第7回糖尿病市民セミナー・東京での、渡邊先生と金澤先生の講演内容です。

渡邊先生は、「糖尿病は薬なしでよくなら」と、金澤先生は、「糖尿病の治療に薬は必要」と、強調されました。

渡邊先生は、ご自身が糖尿病と診断されてから、体重を17kg減らし、当初のヘモグロビンA_{1c} 12・8%は薬なしでほとんど正常化した体験から、何といっても食事・運

動の励行が大事と強調されました。

一方、金澤先生は、全ての患者さんが渡邊先生のようににはできないので、薬物が必要な時は使っても血糖値を下げるのも、治療として大事という論旨でした。

皆さんは、どちらの先生に診てもらいたいですか? できるだけ薬なしで治療したいという方は、渡邊先生に診てもらいたいと思われるでしょう。先生が口で指示するだけでなく、食事・運動を実践していると思えば、頑張れるでしょう。

逆に、渡邊先生にはとてもついていけない方もない、という方もいらっしゃるでしょう。金澤先生も、食事・運動療法に甘いと

東糖協総会報告

平成21年度 第53回総会(第1回理事会)の概要を報告します。

◎日時・平成21年4月23日(木)午後6時30分
◎場所 東医健保会館

◎協議内容等

1. 平成20年度事業報告

◇東糖協が実施した各種講演会等(医療栄養相談は、三越本店から新宿小田急百貨店に変更して実施した)

◇歩く会(旅行会) ◇ブロック糖尿病教室(本年新たに編成された「城西ブ

ロック」では、第1回を実施した)

◇各種表彰 ◇新設友の会等について

は思えません。薬をより積極的に使って、目標達成しようという考えです。

いずれにせよ、高血圧や高コレステロール血症に比べると、血糖値のほうが大揺れしますし、薬の効果も食事・運動を守らないと上がりません。そこで、私は「糖尿病の治療は医師のさじ加減より、患者さんのさじ加減なので、さじ加減つまり食事の指導が一番」と言っています。



説明し承認された。

2. 平成20年度決算説明
監事より監査報告・原案どおり了承。

3. 平成21年度事業計画
東糖協主催講演会・歩く会・ブロック糖尿病教室等について説明承認。

4. 平成21年度予算(案)の説明があり原案どおり承認。

5. その他報告

① 東糖協会報3号編集計画の説明があり了承。

② 会員増強委員会を発足させ、会員増強に向けて活動を強力に推進するべく委員12名を選任。

③ 日糖協組織——日糖協組織は、本部のみ法人化し、各支部は任意団体との方向で検討している旨報告。

④ 北村信一先生が、本年のサノフィ・アベンティス賞を受賞しました。この賞は、日糖協発展に顕著な功績があった方に贈られます。先生の受賞は大変嬉しく、心よりお祝い申し上げます。

担当・田辺達也(豊島かとれあ会)

第3号おもな内容

- 巻頭のことば ●東糖協総会 ●第7回糖尿病市民セミナー(よみうりホール)
- 城北ブロック糖尿病教室 ●患者と主治医の二人三脚 ●歩く会(旧古河庭園&飛鳥山公園) ●根津神社&東大内・品川区民公園
- 城西ブロック糖尿病教室
- 糖尿病よろず相談Q&A